

質問回答表

工事名：泊港橋耐震補強工事(R2)

質問内容	<p>1. 鋼矢板パイロ打設で使用する、クレーン50t～55tの重建設機械分解組立輸送費は、計上されてますか。ご教授願います。</p> <p>2. 仮設材の運搬・積込みは計上されてますか。ご教授願います。</p> <p>3. 圧入機の設置・撤去費が数量表に計上されてませんが、計上されてますか。ご教授願います。</p> <p>4. 磁気探査において、既設構造物（P2橋脚）の影響受けると思われませんが、通常探査で可能でしょうか。ご教授願います。</p> <p>5. 磁気探査仮設足場の積算は、土質調査の水深3m以下・1箇所計上されてますが水上足場であれば空m³で計上するのでは、また足場図面はありませんか。ご教授願います。</p> <p>6. 桁下の鉛直探査は、ボーリングマシン・ロッドの上下可動域が制限されますが、通常の探査で施工可能でしょうか。 （理由1 ボーリングマシンの上に3m程のやぐらが必要、ロッド引抜きの為。） （理由2 上下2m前後ロッドの上げ下げがあります。） ご教授願います。 ※スペースが足りない場合は、適宜、用紙を追加してください。</p>
------	---

(回答)

1. 25tラフタークレーンで打設可能と見込んでいるので分解組立輸送費は計上なし。
2. 仮設材（鋼矢板）は中古購入で計上しているため、運搬・積込み計上なし。
3. 桁外用の圧入機の据付・解体は圧入歩掛に含まれています。
4. 通常探査で可能と考えていますが、これによらない場合は別途協議します。
5. 仮設足場の積算は、設計業務等標準積算基準書の水上足場（箇所）の歩掛を採用。足場図面はありませんが、同基準書の参考資料に水上足場概念図あり。
6. 通常探査で積算していますが、これによらない場合は別途協議します。